

R 7 年 4 月 1 日

令和7年度 佐世保市地域コミュニティ推進事業計画書

団体名	吉井地区自治協議会
事業参加予定人数	7, 8 0 0 人
実施場所	吉井地区コミュニティセンター、吉井地区全域

地域目標	「自分たちの手によるまちづくり」を基本理念とし、吉井地区の住民が協力し合い、地区の活性化に向けて取り組むことをめざす。
------	---

地域課題			事業実施の目的
1	店が少なく、買い物に不便な地区がある。	⇒	高齢者や移動が不便な地域住民が買い物をしやすくなる支援に取り組む。
	地域の活性化のためにコミュニケーションの場が必要。	⇒	まちおこしの取り組みとして春、夏、秋の祭りを実施し地域コミュニケーションの場を提供する。
	自治協議会の活動をもっと広く地域住民に周知する必要がある。	⇒	がんば吉井の取り組みで、子供たちから家族、地域住民へと自治協の活動を知って貰うこと。

吉井地区自治協議会 令和 7 年度 佐世保市地域コミュニティ推進事業収支予算書

1 収 入

(単位:円)

項 目	予算額	摘 要
佐世保市地域コミュニティ推進事業交付金	2,920,000	
会費等(世帯負担金)	660,000	400円×1650世帯 660,000
委託料	80,000	町内連合会事務委託料 80,000
計	3,660,000	

2 支 出

	事業名(部会名)	事業の目的・内容	参加予定人数	予算額
活動費・人件費	広報事業(総務部会)	地区自治協議会の活動を周知するために自治協だよりを発行する年3回程度	10人	60,000
	文化祭(生涯学習部会)	生涯学習や文化活動の発表と交流の場として開催してきたが本年度で50回目の開催となる。	2500人	400,000
	駅伝大会(生涯学習部会)	地域住民の体力増進とコミュニケーションの場として50回目の開催となる。	500人	400,000
	文化研修(生涯学習部会)	県外研修で他県の文化、風習、地域の特性等を研修することにより、地元吉井の魅力を再発見する機会である。	40人	100,000
	吉井地区まつり(まちおこし部会)	夏祭り、春祭り、秋まつり等をおして地域住民のコミュニケーションの場として住民の活性化の場である。	4500人	240,000
	世代間交流グラウンドゴルフ大会(ふくし部会)	核家族化の進む時代にあり、親、子、孫三世代の交流やコミュニケーションの場として開催している。	100人	50,000
	協議会運営費	事務局の事務作業を円滑に行うための事務環境を整える		615,000
	役員手当	会長	1人	100,000
		副会長	5人	50,000
		理事	10人	50,000
		監査	2人	6,000
	人件費	事務局長	1人	739,200
		事務局員	1人	739,200
		労災保険料		5,600
(加健算全額育成)	ハタチの集い(ふくし部会)	吉井地区の新成人を祝う	100人	65,000
	門松づくり(ふくし部会)	地域の子供たちも参加して、年の初めの門松づくりを通して伝統を守ることの大切さを継承する。	30人	40,000
	計		7,800人	3,660,000